

2023年 11月 14日

各 位

会 社 名 トレックス・セミコンダクター株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 芝 宮 孝 司  
社長執行役員  
(コード番号：6616 東証プライム市場)  
問 合 せ 先 執行役員 前 川 貴  
経営企画室 室長  
(TEL. 03-6222-2875)

2024年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表しました通期業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 2024年3月期 通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	29,000	1,500	1,500	1,050	95.47
今回修正予想 (B)	26,500	△900	△1,200	△840	△76.36
増減額 (B-A)	△2,500	△2,400	△2,700	△1,890	
増減率 (%)	△8.6%	—	—	—	
(参考) 前年実績 (2023年3月期)	31,956	3,976	3,981	2,179	198.69

## 2. 修正の理由

2024年3月期の業績見直しにつきましては、中国経済の失速などの影響から、民生機器市場、通信機器市場、PC 関連市場などの幅広い分野での需要の減速とその後の回復までが想定以上に長引くと見込まれ、それ以外の地域でも各流通過程での在庫調整が長期化しており、売上高が当初の想定を下回る見込みです。

これに加え、当社において、昨年度における生産拠点の見直しに伴って積み増していた在庫が、会計処理上、棚卸評価損の対象となる時期を迎え、当該評価に当たっては、現状の悪化した受注環境を反映させる評価を行うこととなっていることから、当期を通じて約 19 億円の棚卸評価損が発生してしまうことが予想されます。その結果、営業利益以下の各段階利益で当初の想定を大きく下回る見込みです。

このような状況のもと、業績予想の見直しを行った結果、2024年3月期の通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、棚卸評価損については、当該評価損の対象となった在庫が将来販売された場合には当該期間において回収されることとなりますので、販売を強化し、将来期間の業績向上に努めて参ります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。  
実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上